

井原子ども会

平成22年2月6日発行
第4号
子ども会広報担当



優勝決定！ 井原リトルキッズ 子どもも保護者も大喜びでした

冬期大会シーズンの成績

「霧の都杯」ソフトバレーボールフェスティバル' 09年11月29日

予選1位グループ **準優勝** 井原リトルキッズ (6年生チーム)

予選2位グループ **準優勝** 井原チビデビルズ (5年生チーム)

フレンドリーカップ 小学生ソフトバレーボール大会' 09年12月6日

5・6年生の部 **第3位** 井原リトルキッズ (6年生チーム)

モルテンカップ広島県小学生ソフトバレーボール大会 '10年1月10日

5・6年生の部 **優勝** 井原リトルキッズ (6年生チーム)



優勝に感激して、うれし涙！



「燃えろ！！井原っ子」を掲げ、多くの大会に挑む子どもたち。全試合を通して涙あり、喜びあり・・・と、その小さな身体と大きなハートにギッシリ栄養をつめこんで成長し続けているのがわかります。

特に”モルテンカップ”では、今まで練習で培ってきた根性を大放出！コート脇で声援を送っていた仲間の心を満たす試合を見せてくれました。

仲間の喜びを自分の喜びとして受けとめる姿は、低学年から高学年まで本当に似ている”仲良し井原っ子”。そんなお互いを大切にしよう子どもたちの姿を見守ることが出来る私達も幸せです。

私達の大切な井原っ子達は、きっと思い一つ一つを糧にして素敵な笑顔を見せ続けてくれるでしょう。



モルテンカップ準優勝の井原チビデビルズ
保護者も一緒に記念撮影



ぐんぐん力をつけている3・4年生の
井原エンジェルス

子ども会ソフトバレー部激励会（平成21年11月28日）



6年生からお礼の言葉を述べました

暑い日もずっと頑張ってきた子供達が、いよいよ成果を発揮する冬。そうですソフトバレーボール大会シーズン突入！・・・とその前に、日頃から子ども会活動に御支援、御協力頂いている井原地域各団体の皆さんが「子供達を励まし、応援の言葉をかけてやりたい」と言われ、激励会を開催しました。練習を見て頂いたあと、力強いエールをもらった子供達。一人一人胸の奥がゆっくりと熱く燃え上がりました。

井原小学校の統廃合問題について

先般、1月22日の新聞報道にもありましたように、市教育委員会は、学校の適正配置計画として5つの小学校を近隣校に統合する素案を発表しました。

その中で、我が井原小学校は、志屋小学校と共に高南小学校へ統合される計画となっております。

これに先立ち、各種地域コミュニティ団体と共にこの問題について地域全体で統合に反対をする旨を話し合い、一致団結し『井原小学校の存続を求める会』を発足させました。その構成団体として、各種団体と共に、PTA、子ども会も参加することになりました。

この統廃合については、賛否両論あると思います。しかし井原小学校が廃校になるだけの問題ではなく、学校区に存在する地域コミュニティ（体協、青少協、社協など）の諸活動も死活する問題も発生します。もちろん、ふくろう塾の存続も危ぶまれます。

我々子ども会としても、今まで頑張ってきたソフトバレー活動や他の子ども会活動を廃止、又は再検討せざるを得なくなってしまうです。

在校生、卒業生ともに母校が無くなることへの無念さと、子どもたちの教育環境が大きく変化することへの懸念を、抱かないわけにはいきません。

子ども会は、地域団体や学校と手を取り合い、子ども会活動を行ってきました。応援旗を作成する際の募金や、ソフトバレーの激励会など、地域団体には子ども達を絶大に応援していただいております。我々保護者も立ち上がらなければいけないのです。結果は誰にも分かりません。しかし、統合撤回も不可能ではないはずです。希望を捨てずに取組んでいきたいと思ひます。今こそ、地域に恩返しする時です。是非、ご賛同いただき、皆さまのご協力をお願い致します。

募集中！

井原学区子ども会は、井原小学校に通学する小学生と、井原学区内の中学生で構成しています。現在、仲間になってくれる子どもさんを大募集しています。（特に、小学生は、大々大歓迎です！）お知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひお声かけのほど、宜しくお願いいたします。

